

## MLB視察報告

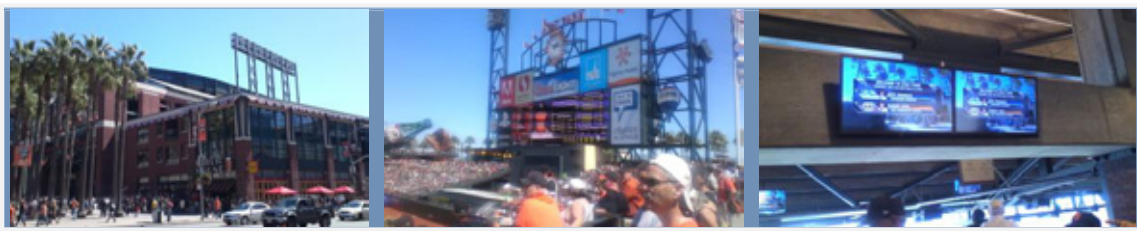
企画営業部 小柳崇夫

今回ラスベガスで行われたNAB(National Association of Broadcasters)が主催する世界最大の映像機器展と、それに合わせて4月9日から17日までの日程で、野球の本場アメリカの最新設備や演出などの視察をしてきました。

4月10日、サンフランシスコ着、NECの協力でスポーツ施設のデジタルサイネージに力を入れている「シスコ」本社を見学。



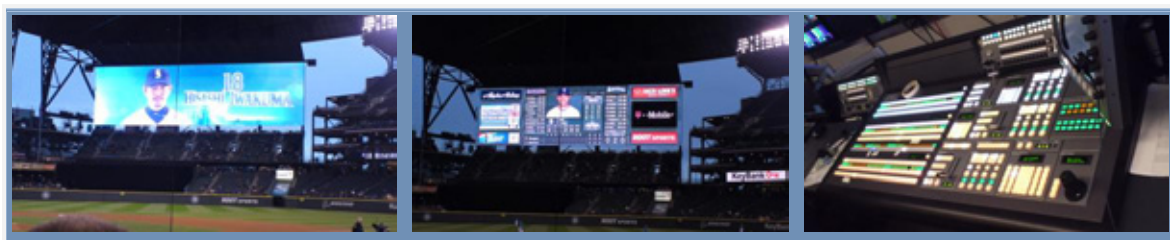
4月10日、サンフランシスコジャイアンツの本拠地AT&Tパークで試合を見学。ここは1塁側が入り江に面していて変形しており、3塁側の巨大なグラブとコーラの瓶のディスプレイが有名です。デジタルサイネージはシスコ、ビジョンは三菱製です。



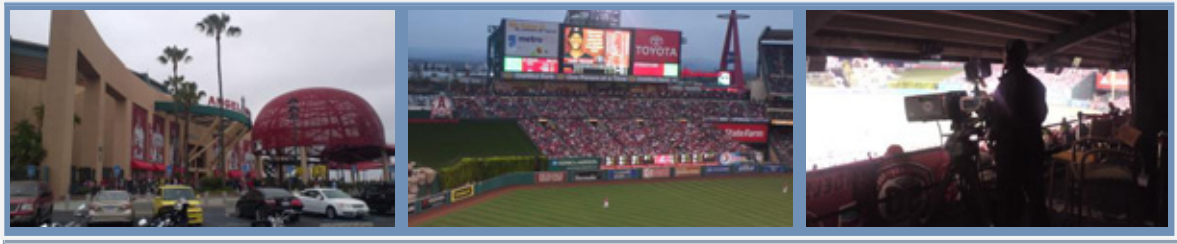
4月11日、ラスベガス、NABSHOW見学。話題は4Kや8Kのようです。また中国と台湾のメーカーが1.9mmピッチのLEDを展示し、4K映像を表示していました。



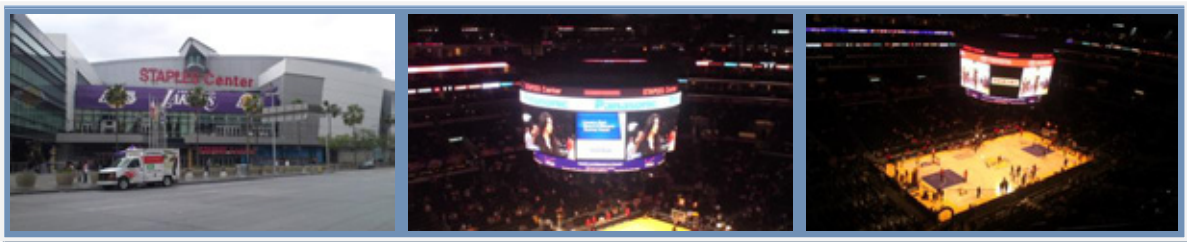
4月12日、シアトルに移動。大変寒いです。セーフコフィールド視察。屋根がレールで移動します。ビジョンはパナソニック(ライトハウス)16mmピッチSMD、高さ17.3m横61.4mと巨大です。4K映像をそのまま放映出来るそうです。



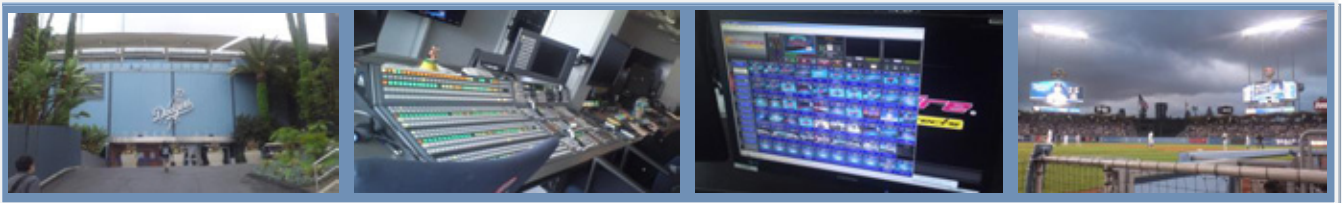
4月13日ロサンゼルスに移動、エンゼルスタジアム視察。メインボード、サブボード、リボンボードが設置されています。



4月14日ロサンゼルスのステイプルスセンターでNBAバスケットを視察。LEDはライトハウス、客席が暗く天井センターにはLEDが吊っており、スコアとCM、演出映像を流しています。ムービングライトもあり素晴らしい演出に感激でした。



4月15日、ドジャースタジアムを視察。映像は1080Pで最新の設備です。LEDはライトハウス、SWer、カメラはSONYです。スローはEVS、素材送出にはクリップエフェクト、菱形の大型ビジョンが2式、他にリボンがあり、スコアと映像はスイッチャーで切り替えます。札幌ドームのシステムの理想ではないかと思えます



今回視察しての感想は、試合の演出に関しては何処も同じ内容のものでした。「KISS CAM」「TAKE ME OUT TO THE BALLGAME」「MAKE SOME NOIZE」など演出は効果音も同じでした。

LEDが至る所にあり、選手の成績や多球場の経過を常に表示しています。デジタルサイネージは中継映像にL字で広告を載せている所が多いですが、WIFIスポットを提供しポイント制でグッズを安く買えるものもありました。今回のNABやスタジアムの視察などで機器構成や配置等を今後の業務に役立てたいと思います。

以上